

感染再拡大に備えた検査体制の充実について

資料 2 - 2

1 モニタリング検査

- 4月23日から仙台市中心部で開始。まん延防止等重点措置以降は、大学、企業、大型集客施設などでも実施。
- 今後、大学、企業等の団体検査を増加し、感染再拡大の端緒をとらえて早期対応。
 - ・ 4/23~7/2の配布実績 20,708キット

2 高齢者施設の職員等の頻回検査

- 4月以降、1回/週程度の頻度で高齢者施設・障害者施設の職員を対象に検査を実施。
 - ・ 検査実績 県全体で延べ169,926件 (7/5時点)
- ワクチン接種状況や感染状況等を踏まえ、7月末まで延長し、定期的な検査の継続により感染を迅速に察知することで、感染拡大を未然防止。

3 変異株の検査体制の充実

- 地方衛生研究所における検査頻度の増加、民間検査機関の活用により、検査率40%を維持。
- 6月から、県と東北大学の連携による遺伝子解析を実施。
- 変異株感染者数等をホームページで公表し、県民に対して注意喚起。
 - ・ 7/4までの「L452R」検査実績 102件中陽性1件

4 仙台市内飲食店従業員のPCR検査(仙台市)

- 無料PCR検査を実施。飲食店の安全安心を確保することで地域経済の回復につなげるとともに、無症状感染者の早期発見により感染拡大を未然防止。
 - ・ 申込期間 5月26日から10月31日まで
 - ・ 店舗ごと月に1回、期間中最大5回まで
 - ・ 申込状況 1,811件 12,456人分 (6/27時点)

5 県民・市民を対象にした民間事業者との連携によるPCR検査(仙台市)

- 感染の早期発見、感染状況の早期把握のため、県民・市民の不安の解消と安心かつ安全な社会経済活動を目的に、希望者が安価で受検できるPCRセンターを設置。
 - ・ 開設日 7月15日(木)
 - ・ 開設時間 平日8時30分~17時30分
 - ・ 開設場所 仙台市役所本庁舎1階(旧ギャラリーホール)
 - ・ 検査対象者 県内に居住している方で、検査を希望する無症状の方